

報道関係者各位

2005年9月21日

サイレックス・テクノロジー株式会社

サイレックス・テクノロジー 世界初、次世代無線通信技術「UWB」対応の 無線 XGA ソリューションを開発

～ 高画質ハイビジョン映像の高速無線転送を実現～

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：大阪府東大阪市、社長：河野剛士）は、世界で初めて UWB(Ultra Wide Band = ウルトラ・ワイド・バンド)無線技術を利用し、高画質ハイビジョン映像を高速で転送する UWB XGA ソリューションを開発しました（2005年9月21日現在当社調べ）。本ソリューションは2005年10月4日から10月8日の間、千葉・幕張メッセで開催予定の「CEATEC Japan 2005」へ参考出展予定です。（出展ブース：デジタルネットワークステージ/ビジネス&ソサエティゾーン/ホール 5/5B36）

UWB は、3.1G～10.6GHz の超広帯域を利用し高速で大容量データ転送を、低消費電力で実現する新しい近距離無線通信技術で、パーソナルエリアネットワーク（PAN：Personal Area Network）における次世代無線規格として、高い期待を集めています。

米国調査機関 West Technology Research Solutions LLC の、UWB 市場に関する最新の調査結果によると、2010年までに関連 UWB 部品市場規模は4億8200万ドルに、2009年までにコンシューマエレクトロニクス分野単体での関連年間出荷台数は3800万台を超えると予測されています。

今回「CEATEC JAPAN 2005」では、PCからのRGB(XGA)出力データを、リアルタイムでキャプチャーし、UWBを利用してモニターやプロジェクターに映像を無線転送するデモンストレーションを行います。高画質の映画や動画などをワイヤレス経由で、大型ハイビジョンテレビで楽しんだり、プロジェクターとの利用でよりダイナミックなプレゼンテーションを行うなど、UWBとXGAの組み合わせにより、様々なビジネス・ライフスタイルのシーンで、従来の無線LAN技術では実現できなかったレベルの新しいワイヤレスソリューションを提供します。

サイレックス・テクノロジーは米国現地法人であるサイレックス・テクノロジー・アメリカに UWB の研究タスクフォースを設置し調査・技術研究を進めてきました。日本国内でも2005年8月30日に本社開発拠点を含む複数箇所での UWB 実験局の認定を取得、9月7日には UWB を利用した Mini-PCI モジュール開発を国内及び米国で発表するなど、グローバルなプロジェクト体制のもとに製品開発を推進しています。今後、戦略製品技術として、UWB 無線の商用利用が既に可能な米国市場を筆頭に、世界市場を視野にそのマーケティング活動を進めていく予定です。

サイレックス・テクノロジーは様々なデバイスネットワーク技術のハード・ソフトウェア開発力と実装ノウハウを生かし

プリントサーバ・USB デバイスサーバをはじめとする多くのネットワーク製品を市場に投入してきました。無線ネットワークの分野でも、2005年9月7日にはIEEE802.11g/b対応のUSB無線デバイスサーバを発売するなど、積極的な製品戦略を推進しています。

UWB (ウルトラ・ワイド・バンド/Ultra Wide Band)とは

UWBは従来の802.11x系無線LANのパフォーマンスをはるかに凌駕する、大容量のコンテンツデータの高速伝送に適した次世代の近距離無線通信技術です。その広帯域を利用した無線伝送方式により、パソコン、デジタル家電、携帯音楽プレーヤー等のモバイル機器間の、近距離・高速データ無線転送を実現します。例えば、インターネットからダウンロードした映画や音楽などのコンテンツを、プレーヤーにストレスなく高速ファイル転送したり、デジタルビデオカメラで撮影した映像をプロジェクターにストリーミング投影しながら、ケーブル接続することなくハードディスクレコーダーに録画する、といったことが可能になります。

UWBは本来、米国で軍事用技術として研究が進められてきた技術ですが、米国連邦通信委員会（FCC）が2002年2月に3.1GHzから10.6GHzの周波数帯域における送信電力-41.3dBm/MHzの範囲での民生利用を許可して以来、日本及び世界各国で、法整備を含めた技術採用にむけた動きが現在急速に進められています。

サイレックス・テクノロジーについて <ホームページ <http://www.silex.jp/japan/index.php>>

サイレックス・テクノロジー株式会社は、プリントサーバやUSBデバイスサーバなどネットワークテクノロジーを核としたソリューション事業を展開する研究開発型企業です。卓越した独自のネットワークソフトウェアと組み込み技術により、日本で初めてLAN対応プリントサーバを製品化し、過去10年間にわたり国内プリントサーバ市場でNo.1の実績を誇っています。さらに近年、バイオメトリクス認証にも事業領域を広め、独自の指紋認証製品を開発・販売し、国内業界でトップクラスの出荷実績を有しています。設計から製造まで国内一貫生産の体制を確立、海外ではドイツ、中国、アメリカに販売・開発拠点をもち、当社の技術、品質、サービスは国内外で高い評価を得ています。当社はJASDAQに上場しています。

本プレスリリースは、情報通信記者会及び大阪証券記者クラブへ配布しています。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 PR 担当窓口

マーケティングコミュニケーション室（担当：馬場、八木） Tel.03-3455-2133 Fax.03-3455-5172

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 IR 担当窓口

東京業務室（担当：鈴木、菊地） Tel.03-3455-2133 Fax.03-3455-5172

■ サイレックス・テクノロジー広報事務局

株式会社アイ・アール ジャパン内 PR部（担当：中尾、中島）Tel.03-3796-1135 Fax.03-3796-1553